

会議録要旨

(1) 会議の名称	第5回南越駅周辺まちづくり計画策定委員会
(2) 開催日時	令和元年12月23日(月) 19:00～21:00
(3) 開催場所	市民プラザたけふ 市民交流センター 多目的室1
(4) 出席委員氏名	南保委員、下川委員、西藤委員、石原委員、岡本委員、山田委員、美濃委員、大塚委員、平井委員、河端委員、三田村委員、酒井委員、龍田委員、勝木委員
(5) 欠席委員氏名	長谷川委員
(6) 出席所管課職員氏名	<p>福井県 交通まちづくり課 西野課長、産業政策課 久世参事 企業誘致課 谷川参事、観光誘客課 小山主任 都市計画課 白崎参事</p> <p>福井県丹南広域組合 竹中局長</p> <p>越前市 企画部 大蔵部長、藤原理事 建設部 伊藤部長、平野理事 建設部兼企画部 吉村特命監 建設部 児玉理事 産業環境部 小泉部長 まちづくり・総合交通課 坂川課長 産業政策課 諸山課長、商業・観光振興課 黒田課長 都市計画課 三田村課長、江端副課長、廣瀬主幹</p>
(7) 会議議題	<ol style="list-style-type: none"> 1 第4回資料の修正について 2 計画策定後の実行体制について 3 まちづくり計画の構成について 4 パブリックコメントについて
(8) 傍聴者の数	10名
(9) 会議資料名称	第5回南越駅周辺まちづくり計画策定委員会資料

(10) 会議の内容
の要旨

(説明事項に対する主な意見)

- ・スーパーシティよりもスマートシティの方が、フォレストシティともイメージが合う。
- ・フォレストシティは環境的なイメージ、スマートシティは機能的なイメージということによいか。
- ・「未来都市」という表現でもいいが、もっと里山的なイメージを打ち出してはどうか。
- ・どういう層に来てほしいかを明確にして、まちづくりを進めていけないといけない。
- ・ハード事業、ソフト事業の主体を示した方がよいのではないか。
- ・このエリアを盛り上げる、エンジンとなって動く人が必要になる。
- ・開発ルールはどのように決めていくのか。
- ・今回考えたテーマやメッセージを継続していくためにも、エリアマネジメント組織が重要になる。
- ・居住用の宅地造成を防ぐ必要がある。
- ・地域経済が底上げされるようなまちづくりを進めてほしい。
- ・イノベーションセンターのような核となる機関が、周辺産業と地元の人々の生活を繋げるような役割を担ってほしい。
- ・人を集めるためには商業施設が必要なので、誘致に向けて取り組んでほしい。
- ・県の支援内容をもう少し記載したほうがいいのではないか。
- ・市は計画の実現に向けて活発に動いてほしい。
- ・計画としてはこれでいいと思う。